

## 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前事業年度 (2016年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2016年6月30日)	比較増減
		金 額	金 額	
資産の部				
現金及び預貯金		2,329	22,507	20,177
有価証券		40,139	19,378	△20,761
貸付金		1	1	△0
有形固定資産		183	180	△3
無形固定資産		2,966	3,006	39
その他資産		3,652	5,461	1,808
貸倒引当金		△1	△0	0
資産の部合計		49,272	50,533	1,261
負債の部				
保険契約準備金		34,919	38,996	4,076
支払備金		10,132	10,408	275
責任準備金		24,786	28,587	3,801
その他負債		2,869	1,756	△1,112
役員退職慰労引当金		49	18	△31
賞与引当金		247	139	△108
特別法上の準備金		36	37	1
価格変動準備金		36	37	1
繰延税金負債		155	147	△7
負債の部合計		38,277	41,095	2,817
純資産の部				
株主資本				
資本金		26,610	26,610	—
資本剰余金		24,847	24,847	—
利益剰余金		△40,954	△42,487	△1,533
株主資本合計		10,503	8,970	△1,533
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		491	468	△23
評価・換算差額等合計		491	468	△23
純資産の部合計		10,995	9,438	△1,556
負債及び純資産の部合計		49,272	50,533	1,261

## 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	比較増減	増減率
		(自2015年4月1日 至2015年6月30日)	(自2016年4月1日 至2016年6月30日)		
		金 額	金 額		
経常収益		8,350	10,644	2,294	27.5%
保険引受収益		8,233	10,629	2,395	29.1
(うち正味収入保険料)	(	8,192)	(10,603)	(2,411)	(29.4)
(うち収入積立保険料)	(	31)	(15)	(△15)	(△50.4)
(うち積立保険料等運用益)	(	10)	(10)	(0)	(7.1)
資産運用収益		23	13	△10	△43.6
(うち利息及び配当金収入)	(	28)	(23)	(△4)	(△16.8)
(うち有価証券売却益)	(	4)	(-)	(△4)	(△100.0)
(うち積立保険料等運用益振替)	(	△10)	(△10)	(△0)	(-)
その他経常収益		93	1	△91	△97.9
経常費用		9,551	12,174	2,622	27.5
保険引受費用		7,156	9,444	2,287	32.0
(うち正味支払保険金)	(	3,355)	(4,312)	(957)	(28.5)
(うち損害調査費)	(	583)	(726)	(142)	(24.4)
(うち諸手数料及び集金費)	(	228)	(244)	(15)	(6.7)
(うち満期返戻金)	(	116)	(81)	(△35)	(△30.5)
(うち支払備金繰入額)	(	348)	(275)	(△72)	(△20.9)
(うち責任準備金繰入額)	(	2,521)	(3,801)	(1,280)	(50.8)
資産運用費用		0	0	0	3.6
営業費及び一般管理費		2,392	2,724	332	13.9
その他経常費用		2	4	2	79.4
(うち支払利息)	(	1)	(0)	(△0)	(△17.9)
経常損失(△)		△1,201	△1,529	△328	-
特別損失		1	1	△0	△42.8
特別法上の準備金繰入額		1	1	△0	△42.8
価格変動準備金繰入額		1	1	△0	△42.8
税引前四半期純損失(△)		△1,203	△1,530	△327	-
法人税等		2	2	0	7.0
四半期純損失(△)		△1,205	△1,533	△327	-

保 險 引 受 収 支	正味収入保険料	(+)	8,192	10,603	2,411	29.4
	正味支払保険金	(-)	3,355	4,312	957	28.5
	損害調査費	(-)	583	726	142	24.4
	正味事業費	(-)	2,614	2,964	350	13.4
	(諸手数料及び集金費)	(	228)	(244)	(15)	(6.7)
	(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	(	2,385)	(2,720)	(334)	(14.0)
	収支残高		1,638	2,600	961	58.7
	保険引受利益(△は損失)		△1,286	△1,513	△226	-
諸 比 率	正味損害率	(%)	48.1	47.5	△0.6	
	正味事業費率	(%)	31.9	28.0	△3.9	
	コンバインド・レシオ	(%)	80.0	75.5	△4.5	

## 種目別保険料・保険金関係

元受正味保険料（除く収入積立保険料）

区 分	前第1四半期累計期間 〔自 2015年4月1日〕 〔至 2015年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 2016年4月1日〕 〔至 2016年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	451	5.1	△26.0	454	4.1	0.6
海上	—	—	—	—	—	—
傷害	1,006	11.4	△4.1	964	8.6	△4.1
自動車	7,054	80.1	37.4	9,436	84.4	33.8
自動車損害賠償責任	△0	△0.0	—	△0	△0.0	—
その他	298	3.4	9.0	323	2.9	8.3
合計 (収入積立保険料)	8,811 ( 31 )	100.0 —	24.6 ( △46.4 )	11,179 ( 15 )	100.0 —	26.9 ( △50.4 )

## 正味収入保険料

区 分	前第1四半期累計期間 〔自 2015年4月1日〕 〔至 2015年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 2016年4月1日〕 〔至 2016年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	187	2.3	△52.4	183	1.7	△2.3
海上	△0	△0.0	△100.8	0	0.0	—
傷害	675	8.2	2.2	674	6.4	△0.1
自動車	6,938	84.7	37.9	9,335	88.0	34.6
自動車損害賠償責任	93	1.1	△0.9	87	0.8	△7.1
その他	297	3.6	8.2	322	3.0	8.3
合計	8,192	100.0	26.8	10,603	100.0	29.4

## 正味支払保険金

区 分	前第1四半期累計期間 〔自 2015年4月1日〕 〔至 2015年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 2016年4月1日〕 〔至 2016年6月30日〕		
	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)
火災	72	△76.3	46.1	103	42.7	63.6
海上	2	△61.4	△4,845.1	0	△84.2	1,061.6
傷害	353	△20.9	63.9	344	△2.4	62.5
自動車	2,791	15.2	46.9	3,718	33.2	46.3
自動車損害賠償責任	101	△7.0	109.7	103	1.7	122.1
その他	34	19.2	21.3	41	20.5	21.0
合計	3,355	1.0	48.1	4,312	28.5	47.5

## 単体ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

区分	前事業年度 (2016年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2016年6月30日)
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額	14,702	13,769
資本金又は基金等	10,503	8,970
価格変動準備金	36	37
危険準備金	11	11
異常危険準備金	3,563	4,191
一般貸倒引当金	—	—
その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益 (税効果控除前)	582	554
土地の含み損益	—	—
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
払戻積立金超過額及び負債性資本調達手段等 のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	4	4
(B) 単体リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_2)^2 + (R_3 + R_4)^2} + R_5 + R_6$	4,051	4,199
一般保険リスク ( $R_1$ )	2,801	2,976
第三分野保険の保険リスク ( $R_2$ )	—	—
予定利率リスク ( $R_3$ )	25	24
資産運用リスク ( $R_4$ )	1,081	681
経営管理リスク ( $R_5$ )	144	140
巨大災害リスク ( $R_6$ )	895	999
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率 [(A) / {(B) × 1/2}] × 100	725.8 %	655.7 %

(注) 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。ただし、当第1四半期会計期間の金額および数値は、巨大災害リスクの計算の基礎となる値の一部を前事業年度と同値とみなすなど、計算の一部を簡便化して算出しております。